

令和8年度さいたま市立海老沼小学校 第1回学校運営協議会 議事録

1. 日時：令和8年6月10日(水) 11:00～
2. 場所：さいたま市立海老沼小学校 応接室
3. 出席者
豊泉日出夫 様 南中野自治会顧問
佐々木雅治 様 青少年育成片柳地区会副会長
橋本 義 様 片柳幼稚園園長
山上 明彦 様 海老沼小チャレンジスクール実行委員長
川津 美利 様 地域防犯ボランティア代表、南鳳台自治会長
伊藤 剛敏 様 第二東中学校 学校地域連携コーディネーター
倉林 克昌 様 片柳地区民生・児童委員協議会会長、保護司
平野 泰久 様 海老沼小学校 PTA 会長
関根 冴絵 様 海老沼小学校 PTA 副会長
中山 望 様 前海老沼小学校 PTA 会長

入澤真理香 海老沼小学校 校長
南部 明生 海老沼小学校 教頭
小林 明子 海老沼小学校 学校地域連携コーディネーター
以上 13名参加

(欠席)

赤木 完治 様 片柳公民館 館長

【司会進行：教頭】

1. 校長あいさつ
2. 指定書・委嘱状・任命状の交付
3. 学校運営協議委員 自己紹介
4. 会長選出 → 豊泉日出夫様を選出、承認。
5. 会長による開会宣言
6. 学校運営に関する基本的な方針等の説明
 - ① 配布資料について (教頭)
→ 「さいたま市学校運営協議会規則」の一部に4月変更あり
 - ② 令和8年度学校経営方針 (校長)
→ 昨年度第3回開催時に仮承認以降、内容に変更なし

→「1. 学校教育目標」を説明

③ 学校自己評価システムシート（校長）

④ 学校予算執行計画書（教頭）

金属探知機購入計画について

→他校ではあるが、ここ数年、釘などにより児童がケガをする事案が発生

→本校では今年度スポーツテスト前に金属探知機による点検を実施。小さい金属類が多数検出された。

→今回金属探知機を市教委より借用。検出効果が見込めるため、今年度の購入計画に含めた。

<本件に関するご意見・ご質問>

（ご質問1）防犯カメラはあるか？

（学校より）昇降口（1台）、搬入門（1台）あり。増設の予定なし。

（ご質問2）24h稼働しているのか？

（学校より）監視・録画は24h稼働している。モニターは教員退勤時にOFF。

⑤ 令和8年度学力向上ポートフォリオ（教頭）

→今年度2回公開授業設定。授業の研究や向上に役立てている

→ポートフォリオのフォームは市で統一されている。学校HPにも掲載。

<ご意見・ご質問>

（ご意見1）ポートフォリオの活用はいつから？

（学校より）かなり長い。“ポートフォリオ”の名称は10年ほど経っている

（学校補足）以前は学力の分析を行っていた。ポートフォリオのフォーマットも年々改訂・更新を重ねている。

内容承認

「6. 学校運営に関する基本的な方針等の説明」→全て承認

事務連絡

① 第二回は11月開催予定→日程決まり次第ご案内

② 開催時間の繰り上げ提案→授業視察時間の確保のため

7. 意見交換

①今年度の学校運営協議会活動テーマについて

→昨年度ご意見の多かった「あいさつ」について、さらに地域愛・郷土愛を含めたテーマで、今年度も進めていきたい→賛同

②協働活動の計画（第2回での熟議に向けて）→①に準ずる

<ご意見・ご質問>

■安心安全について

(ご意見) あいさつ・安心安全について。公園の遊び方が心配に感じる

(学校より) 安心安全は学校としてトップ事項の一つと捉えている

■危険箇所について

(ご意見1) 他の民生委員からの報告があり、南中野（特にカワチ周辺）に危険箇所が多数あり。警察に信号機などの設置の要望を出すも車両通行量などの条件が満していないという理由で設置が進まない→ハンドサインの徹底はどうか？

(ご意見2) 第二東中でのあいさつ運動→実施後、生徒の行動に変化あり

(ご意見3) パンダ公園で赤ちゃんをおんぶする小学生を見かけた→ヤングケアラー？確認の必要があると思う

(ご意見4) ココス（大宮中川店）の先。坂道下の交差点→県2位の交通事故発生箇所。見守り重点箇所ではないか？※第二東中で見守り活動あり

(ご意見5) ご意見4について。生徒は徒歩登校のため、自転車の対する見守りは難しいが、生徒の命を守ることを第一優先し専念したい。

(ご意見5) 令和8年4月1日から自転車に対する法の改正執行について

(ご意見6) 日大グラウンドの工事の影響→山崎工務店前の交通量が増加。坂上の交差点の見守りの増員が望ましい。ドライバーとしても怖い箇所。

(ご意見7) 地区の危険箇所について。地区で声を上げていかないといけない。場合によっては、（設置などについて）個人負担が必要かもしれない。

(ご意見8) 以前は危険な交差点には、警察官が立っていたが、今はほとんど見かけない→出生率の減少の影響で成り手も減っているのでは

■自転車ルールについて

(学校より) 6月の児童自転車事故事案

① バイクとの接触事故（放課後）→軽傷

② 児童の乗った自転車同士の接触転倒→軽傷

→6月の学校だよりにて「交通安全指導の徹底にご協力ください」を掲載。児童だけでなく、全体として進めていきたい

(ご意見) 低学年は保護者同伴がルール、またヘルメットは努力義務であるが、ご家庭の判断によるものが多く、徹底するのが難しい。

■日大グラウンド再開発関連

(ご意見1) 再開発により児童数の増加が見込まれるが、(片小・片中の児童生徒数の減少を踏まえて) 学校の適正児童数を考慮してもらえるのが望ましい。

(学校より) 新しい学区の取り決めについては、市の管轄

(ご意見2) 児童数について。教育委員会からの回答の読み上げ。

(回答一部抜粋) 開発による児童数の増加は令和9年度から始まり、令和13年時点で約90人の増加を見込んでいる。その後、令和20年度あたりまで本開発による増加影響が続くと見込んでいる。

(ご意見3) くらかず眼科交差点への信号設置について。田村たくみ県議員のご協力
の元、警察に要望書を提出も条件を満たさないため、設置不可となった。

8. 閉会の言葉

児童会児童と会食